

東風 HARUKAZE

令和4年2月28日発行

第4回東中校区いじめゼロサミット

高潔性

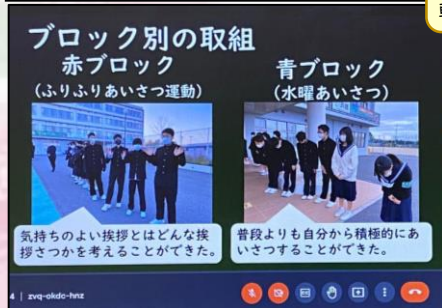
本気で本音を話し合う“熟議”を開催



立花小学校発表の様子



新宮東小学校発表の様子



新宮東中学校発表の様子



共同宣言熟議の様子

先週金曜日（2月25日）、第4回めの新宮東中校区いじめゼロサミットをオンラインで開催しました。ちょうど一年前のサミットで採択した共同宣言「お互いの違いも個性として認め合い、尊重し合い、成長し合おう。～あったかミッケ！1日1つ 友達の輝く個性～」についての各校の現状を報告し合いました。この共同宣言は、校区の小学校1年生から中学校3年生まで全員が毎日意識し、本気で取り組めるよう、願いを込め設定されたものです。【HPよりCS通信45号を参照ください】

4回めを迎えた今回は、この共同宣言を、さらにアップデートしていきます。時間を設定し、フリートークで熟議をします。2年生を中心とした参加中学生は、小学生が意見を出しやすいように、授業での学びを生かして、様々なケースに対応できるよう準備に準備を重ねてきました。

その甲斐あってフリートークでは、小学生から大切にしたい言葉として、「コミュニケーション」「笑顔」「あたたかい」などの意見が出されました。「仲のいい友人であれば、いじめを止めることができるので、日頃から感謝の言葉を伝え合おう」という意見には、中学生も大きく頷いていました。

今回の熟議の内容を踏まえ、最終的に令和4年度の共同宣言を、今後、採択していきます。

今回参加した6年生が4月に入学すると、在校生は、皆この校区サミットを経験した生徒になります。小学校からの経験を積み重ね、「本気で、いじめゼロをめざす」子どもたち、教職員となることをめざします。6年生は立派な中学生になってくれると、今回、確信しました。

はるかぜ返信68（担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れていただいてもかまいません。）

生徒氏名

（

年

組）

保護者氏名